

# 糸ようじ・フロスのつかいかた



## 糸ようじ

### 特徴

**特長 1** ブラークをしっかりと落とす

たぐい糸を付けた  
糸の先端がブラークま  
からの取ります。



**特長 2** 使いやすいY字型ホルダー



奥歯も  
手軽に清掃  
できます。

**特長 3** 歯間に挿入しやすい

せまい歯間にも  
スムーズに  
入り込みます。



**特長 4** 切れにくく、くり返し使える



丈夫な繊維  
テフロン<sup>®</sup>の採用。  
水で洗って  
くり返し使えます。

※お子様もご利用いただけます。

### 使い方のポイントは？

**STEP 1**

狭くてフロスが通りにくいところは、  
横にゆっくりスライドさせながら  
挿入しましょう。  
※強い力でまっすぐに挿入しようとすると、歯ぐきを傷つ  
けることがあります。

**STEP 2**

隣り合った歯を1歯ずつ、まず手前の  
歯面に沿わせながら上下に動かして、  
ブラークをこそり取ります。

**STEP 3**

次に反対側の歯の歯面に沿わせな  
がら上下に動かして、ブラークをこそり  
取ります。  
※必ず両側の歯面を清掃しましょう。

**STEP 4**

歯と歯ぐきの境目にある溝  
(歯肉溝)の中の  
ブラークを、歯ぐきを  
傷つけないように  
こそり取ります。

## デンタルフロス



**1**

フロスを40cmほどの  
長さでカットします。

**2**

両手中指(人差し指)に  
フロスを軽く数回巻きつけ  
ます。

**3**

親指と人差し指でフロス  
を支え、操作していきます。

### 上の歯の場合

**1**

親指と人差し指でフロスを  
貼るようにもちます。

**2**

親指を目の歯、人差し指を  
歯の後ろに入れ、のこぎりを  
引くように、押したり引いたり  
しながら、歯と歯の間に  
ゆっくりと入れます。

### 下の歯の場合

**1**

両手の人差し指でフロスを  
押さえ、ピンと張ります。

**2**

両手の人差し指を下に向け、  
のこぎりを引くように押し  
たり引いたりしながら歯と  
歯の間にゆっくりと入  
れます。

### 動かし方のポイント

**1**

上から見ると「く」の  
字形になるように歯面の  
側面にピッタリと押しあて  
ます。

**2**

歯と歯ぐきの境目にある溝  
(歯肉溝)の中のブラークを、  
歯ぐきを傷つけないように  
こそり取ります。

**2**

フロスがつめものに  
ひっかかってしまう場合は、  
引きあげず、片方の糸を放し、  
横からフロスを引き抜きます。

